

「昔話」

old tale / folklore



関連する授業 「国語」「児童文化」

作成日：2013.9.1

更新日：2018.9.15

キーワード

昔話 日本昔話 民話 伝承文芸（文学）口承文芸（文学）
メルヘン 説話 語り 御伽草子

入門的な情報源

そもそも「昔話」とはどのようなものなのか、おさえておきましょう。

【図書館で所蔵している図書の一部】※辞書類は特に事情がない限り最新版を見るようにしましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
『大辞泉』小学館 2012	R813.1/D	3F 参考図書
『広辞苑』岩波書店	R813.1/K	3F 参考図書
『世界大百科事典』平凡社 2007	R031/S	3F 参考図書

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。（インターネット・学内のみ）

昔話への入り口としては、次の図書が読みやすいでしょう。

資料情報	請求記号	配架場所
『こんにちは、昔話です』小澤俊夫 小澤昔ばなし研究所 2009 →昔話とはどんなものか、多くの例をもとにわかりやすく解説していますので入門書として最適です。	388/O	本館
『図説日本の昔話』石井正己 河出書房新社 2003 →主要な日本の昔話について、歴史的に貴重な絵本を紹介しています。	388.1/I	研究室
『遠野物語へようこそ』三浦佑之・赤坂憲雄 筑摩書房 2010 →遠野物語の各話を読み解いた入門書です。	B388.122/M	本館

図書を探す

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

019	読書・読書法	376.159	物語・お話(幼児教育)
388	伝説・民話・昔話	726.6	絵本・絵本論
901.8	民間・口承文芸	913.49	御伽草子
J913	児童文学・物語	JE	絵本

■OPACで探す

- 「書名」に“昔話”などとキーワードを入れます。資料種別は「図書」にして検索しましょう。
- 配架場所が研究室の場合は、カウンターでご相談ください。

【図書館で所蔵している図書の一部】

調べる切り口	資料情報	請求記号	配架場所
どんなお話があるか	『日本の昔話』1.はなさかしい～5.ねずみのもちつき 小澤俊夫/再話 赤羽末吉/絵 福音館 1995 →日本全国の昔話 301 編を集めています。	J913/N J388.1/N	2F
昔話と絵本との関係	『昔話絵本を考える』松岡享子 日本エディタースクール出版部 1985 →昔話を絵本化することの功罪を、丁寧に論じて	O19.53/M	3F

	います。		
昔話の理論	『改訂 昔話とは何か』小澤俊夫 小澤昔ばなし研究所 2009 →昔話を様々な角度から論じています。昔話研究の権威であるマックス・リュティの様式理論にも触れています。	388/O	3F
読み比べる	『ももたろう』松居直/文 赤羽末吉/絵 福音館 『ももたろう』代田昇/文 箕田源二郎/絵 講談社 『ももたろう』松谷みよ子/文 瀬川康男/絵 講談社 『ももたろう』長谷川摂子/文 はたこうしろう/絵 岩波書店 『ももたろう』筒井敬介/文 鈴木義治/絵 小学館 『ももたろう』柳川茂/文 宮尾岳/絵 永岡書店 『ももたろう』市川宣子/文 長谷川義史/絵 小学館 『ももの子たろう』大川悦生/文 箕田源二郎/絵 ポプラ社 →再話者・画家によって表現やストーリーに違いがあります。	JE/A JE/M JE/S JE/H JE/S JE/M JE/H JE/M	2F
語りの文化	『語りの講座 昔話を知る』花部英雄、松本孝三/編 三弥井書店 2011	388.1/H	3F

本学にはない図書も探してみましょ。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『子どもと読書』親子読書地域文庫全国連絡会/隔月刊 *393号(2012)の特集は「日本の昔話一語ること、伝えること」	1985-現在	3F 東側	2016-

→各号の目次をコピーしてまとめてあります。バックナンバーを探すのに便利です。

“Web 目次”欄の記述は、出版社サイトから目次が公開されている範囲です。

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。
→「昔話」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

幼児の言葉を豊かにする教材としての昔話絵本の可能性：大学生の物語理解の視点から
是澤優子

東京家政大学教員養成教育推進室年報 5(1), 3-10, 2018-02-28

[機関リポジトリ](#)

このように、[CiNii-PDF オープンアクセス](#) [機関リポジトリ](#) [J-STAGE](#) というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)

「CiNii-PDF 定額アクセス可能」の場合は、学内であれば、閲覧が可能です。

>>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門紙は次のとおりです。

●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲
朝日新聞	一般紙	過去3カ月程度
毎日新聞	一般紙	過去3カ月程度
北海道新聞	一般紙(地方紙)	過去1年程度
読売新聞	一般紙	過去1年程度
産経新聞	一般紙	過去3カ月程度

*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。
(1948.1-2011.3~書庫)

●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ) ~キーワード・日付などから検索できます。
→「昔話」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

カチカチ山裁判、判決は 職員たち朗読劇、本の楽しさ紹介 塩釜市民図書館
/宮城県
2018年5月15日 朝刊 宮城全県・2地方 24ページ

>>> 更に深く研究 <<<

更に深く昔話について学ぶには、次の資料が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『日本昔話研究集成』名著出版 1985 (1.昔話研究の課題、2.昔話の発生と伝播、3.昔話と文学、4.昔話の形態、5.昔話と民族社会) →各テーマに沿った研究論文・資料集です。 《研究書》	388.1/N/1 ~388.1/N/5	3F
『世界の民話』全37巻 小澤俊夫/編・訳 ぎょうせい 1976-1986 →世界の諸民族に語り継がれてきた民話の集大成です。《全集》	388/S/1 ~388/S/37	3F
『日本の民話』全12巻 浅田亨ほか/編 ぎょうせい 1978-1983 →日本の民話を地方ごとに収録しています。 《全集》	388.1/N/1 ~388.1/N/12	3F
『御伽草子集』(完訳日本の古典49)大島建彦/校注・訳 小学館 1983 →室町時代を中心に成立した多種多様な民間説話です。現代まで伝わる昔話(一寸法師など)もあります。 《古典》	918/N/49	3F

*市立名寄図書館には、次の資料があります。

資料情報	請求記号
『日本昔話集成』関敬吾/編 角川書店 →およそ8700の昔話を、第一部「動物昔話」、第二部「本格昔話 1,2,3」、第三部「笑話 1,2」に分類しています。 《全集・分類》	388/セ (閉架)

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

●小澤昔ばなし研究所

<http://www.ozawa-folktale.com/>

→口承文芸学者・小澤俊夫が開設した、私設研究所によるサイトです。昔話について研究する「昔ばなし大学」などを紹介しています。季刊誌『子どもと昔話』を発行しており、web上では「Web子どもと昔話」として、昔話にまつわるエッセイなどを公開しています。

- まんが日本昔ばなしデータベース <http://nihon.syoukougai.com/>
→1975年～1994年に放送されていた「まんが日本昔ばなし」の全話データベースです。
あらすじと、部分的な画像が載っているほか、地域別・似たテーマなどの分類もあります。
- 日本口承文芸学会 <http://ko-sho.org/>
→昔話をはじめとする口承文芸を研究する学術団体です。機関誌『口承文芸研究』はデータベース化されています。
- 日本昔話学会 <https://sites.google.com/site/mukashi2005/home>
→伝承研究を中心に各分野（文学・民俗学・歴史学・民族学・社会学・児童文化学など）の昔話研究を推進することを目的とした学会です。学会誌『昔話—研究と資料』を発行しています。

図書館にない資料を入手するには

■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。申込用紙に記入の上、申し込んでください。

*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご注意ください。

■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

*絶版などの理由で購入できない場合もあります。